

【御礼】グランプリシリーズにおけるパラアスリートの出場について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

挑め未来!

JPA

平素より、日本パラ陸上競技へのご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、以下の日本陸上競技連盟日本グランプリシリーズの大会におきまして、パラアスリートの競技クラスを設けていただきました。そこで本連盟強化活動の一環として、本年度の強化及び育成指定選手並びに2024年/2025年WPAランキング上位選手など、本連盟登録選手が出場いたしました。このような格式のある大会でパラアスリートへの出場の機会を与えていただき、日本陸上競技連盟、主催された都道府県陸上競技協会、ならびに関係各位のご配慮に深く感謝申し上げます。

【出場大会一覧並びにパラ実施種目】

- ・金栗記念選抜陸上中長距離大会(4月12日):男子 1500m
- ・兵庫リレーカーニバル(4月20日):女子 200m、男子 400m
- ・織田記念国際陸上競技大会(4月29日):女子 100m、男子 100m・やり投
- ・静岡国際陸上競技大会(5月3日):女子 400m、男子 200m・400m
- ・木南記念陸上競技大会(5月11日):男女 T11/12 走幅跳
- ・布勢スプリント(6月1日):女子 100m・車いす 100m、男子 100m・車いす 100m



兵庫リレーカーニバル



織田記念



木南記念

これらの大会の記録は、World Para Athletics(WPA)認定大会として2025年WPAランキング対象となります。なお、「静岡国際陸上競技大会」については事務手続き上の関係からWPA認定大会ではありませんが、一連の強化事業で実施したこと、National Technical Officerが派遣されていたことなどを鑑み、国内では他の上記大会の記録と同等に扱うこととし、日本記録認定ならびに【ニューデリー2025世界パラ陸上競技選手権大会】の選考に反映することをご報告申し上げます。

今後ともパラアスリートの強化ならびに競技環境の充実に努めてまいりますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。